

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（令和8年3月5日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	2,834	16.5	過去 17 番目
ハクチョウ類	258	1.5	過去 53 番目
カモ類	14,067	82.0	過去 52 番目
計	17,159	100.0	過去 51 番目

※ 3月調査は昭和47年度から実施しており、今年度は54回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和8年3月5日	2,834	258	14,067	17,159
令和7年3月6日	2,551	900	25,599	29,050
増 減	283	▲ 642	▲ 11,532	▲ 11,891

3 主な確認地

(1) ガン類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市)	1,366 羽	99
伊豆沼・内沼	(登米市・栗原市)	964 羽	1,749
波伝谷	(南三陸町)	90 羽	351

(2) ハクチョウ類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
阿武隈川一新町地点	(丸森町)	36 羽	109
七北田川―東北新幹線鉄橋地点	(仙台市)	25 羽	59
菖蒲沢溜池	(気仙沼市)	24 羽	27

(3) カモ類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
化女沼	(大崎市)	770 羽	991
蕪栗沼	(大崎市)	611 羽	89
花山ダム	(栗原市)	580 羽	444

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地518か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会等

102人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

1月中旬以降は厳しい寒波であったが、2月上旬の気温の上昇とともにガンカモ類の北帰行が平年並みに始まった。その後、気温の高い日が続いたことで、北帰行が一気にすすみ、昨年よりも渡りが早く終わりつつあるため、昨年よりも個体数が減少したと考えられる。